



船橋市立金杉台中学校 船橋市金杉台1-2-18 047(448)3877
 ホームページ (http://www.kanasugi-j@funabashi-ed.jp)

金杉台とその周辺 その5 ～校歌の歴史 生徒が作った幻の校歌～

金杉台中学校長 今井 弘

校庭の大銀杏が黄色く色づき、冬の到来を予感させます。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

今回の金杉台とその周辺は、本校の校歌について紹介します。校歌といっても皆さんがご存じの、現在歌われている金杉台中の校歌ではありません。

現在の校歌は、昭和54年3月、正式に校歌として制定されました。作詞は、越川史朗先生（当時七林中学校長）、作曲は、木村勝己先生（当時市教育委員会指導課指導主事）に依頼し作られました。作詞にあたっては、校地、校舎、周囲の環境、学習状況、屋上からの展望を見て、話し合いが何度も行われたそうです。校歌制定式は同年3月6日の3年生を送る会の後に実施され、3年生も参加し歌唱指導が行われました。

それでは、現在の校歌ができるまではどうしていたのでしょうか。実は開校の年である昭和46年度（1971年度）の後半から、校歌が制定される昭和53年度（1978年度）の後半までの約7年間、校歌の代わりに歌われていた曲が存在しました。それは、「金杉台中学校の歌」という曲です。この曲は、生徒から歌詞と旋律を募集し、当時の音楽科担当教諭の指導のもと、学祭創作部の部員が中心となり作られました。生徒からの募集ということもあり、歌詞も旋律も生徒が以前在籍していた学校の校歌の影響を受けていたようです。

この「金杉台中学校の歌」は、校歌が制定された後、生徒が伝承する歌として位置づけられました。しかし、現在この曲は歌い継がれることなく、本校には知る人はいなくなりました。

私は、生徒が作った幻の校歌とも言えるこの曲を、金杉台中の歴史の一部として紹介するため譜面を探しました。なかなか見つからず諦めかけていたとき、耐火書庫に原譜を発見しました。それは、校歌制定までの記録と一緒に大切にしまわれていました。学校にある耐火書庫には、保存の必要のある重要書類しかありません。校歌が制定され、歌う機会は少なくなっても「金杉台中学校の歌」は、大切に扱われていたのです。生徒の手によって作られ、1期生から10期生までの卒業生が歌っていた「金杉台中学校の歌」を、ここに紹介させていただきます。

11・12月行事

日	曜	校内行事	日	曜	校内行事
11/21	月	短縮6時間日課 専門委員会 卒業アルバム写真撮影	12/1	木	平常6時間日課
22	火	短縮6時間日課 全校評議会	2	金	平常6時間日課
23	水	祝 勤労感謝の日	3	土	
24	木	平常6時間日課	4	日	
25	金	平常4時間日課 金①②③④給食後下校	5	月	平常6時間日課
26	土		6	火	平常6時間日課
27	日	市防災訓練	7	水	平常5時間日課
28	月	平常6時間日課	8	木	平常6時間日課
29	火	平常6時間日課	9	金	平常6時間日課
30	水	平常6時間日課	10	土	
			11	日	
			12	月	平常6時間日課
			13	火	平常6時間日課
			14	水	短縮5時間日課 運営委員会
			15	木	特別2時間日課木①②入試相談
			16	金	平常6時間日課
			17	土	

※曜日や丸数字の表記がない日は
 時間割の授業を実施
 ※予定は11/17現在の予定で変更の
 可能性あり
 ※最終下校 17:00

表彰

「税についての作文・ポスター」（作文の部）
 （生徒氏名は省略）

全国中学生人権作文コンテスト船橋・八千代地区大会
 （生徒氏名は省略）

平和都市関連標語
 （生徒氏名は省略）

第35回船橋市中学生弁論大会
 （生徒氏名は省略）

第10回算数・数学チャレンジふなばし
 （生徒氏名は省略）

第49回船橋市児童生徒科学論文・工夫作品展
 （生徒氏名は省略）

また、船橋市租税教育推進協議会様に本校の数年間の納税教育の推進の実績が認められ、金杉台中学校として表彰されました。後日賞状披露予定です。 受賞おめでとうございます

お知らせ

学校開放イベントのお知らせ

市の子育て支援課主催のクリスマス会を本校で行います。日時は12/22（木）14:30～15:20です。本校以外に金杉台児童ホームや金杉台小のみなさんが参加し、催し物をそれぞれ披露します。テレビ番組などにも紹介された行事です。保護者の方もぜひ参観してください。